



令和3年3月23日

各位

会社名 株式会社ファルコホールディングス
代表者名 代表取締役社長 安田 忠史
(コード番号：4671 東証第一部)
問合せ先 取締役管理室長 大西 規和
(TEL. 06-7632-6150)

業績予想の再修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年2月9日に公表いたしました業績予想を下記のとおり再修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の再修正

令和3年3月期通期(累計) 連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 42,500	百万円 2,000	百万円 2,100	百万円 1,300	円 銭 125.40
今回修正予想 (B)	42,900	2,400	2,550	1,600	154.25
増減額 (B - A)	400	400	450	300	—
増減率 (%)	0.9	20.0	21.4	23.1	—
(ご参考) 前期実績 (令和2年3月期)	43,185	841	941	1,243	116.87

2. 業績予想の再修正の理由

年明け以降新型コロナウイルス感染症拡大により首都圏および関西等地域で再び緊急事態宣言が発令される中、当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染症関連検査の受託が1月から2月にかけて伸張し、その後減少傾向となっております。また、アレルギー等の検体検査の受託が増加しており、MSI 検査キットの販売も堅調となっております。これらにより臨床検査事業売上高が前回公表時より1.5%程度押し上げ、連結売上高増加に寄与することになりました。

また、固定費削減効果もあり、連結上の営業利益および経常利益につきましても、前回公表時より4億円程度上回り、ともに過去最高益を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、3億円程度上回る見込みであります。

これらの状況を踏まえ、令和3年3月期通期の連結業績予想を再修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上